



9月に開催した「みんなdeゴルフ」

宍粟市内の独身男女へ

# Let's婚活

22年度は10組が成婚!



少子化の大きな要因である結婚問題。最近では「婚活」という言葉が流行語大賞にノミネートされるなど、結婚を夢見る独身男女の活動が活発化してきています。今号では、社協の結婚相談事業についてレポートします。

## 出合いを増やすことが重要

婚活とは、結婚活動の略語で、最近ではテレビやマスコミにも取り上げられ、私たちの生活に溶け込んでいます。就職のために「就活(就職活動)」を行うように、今では「婚活」しないと結婚できない時代になろうとしています。

婚活は、男女ともに、「コミュニケーション能力や自己アピール力を高める」「外見力をアップさせる」など自分を高めることも大切ですが、最も重要なポイントは「出合いを増やすこと」です。

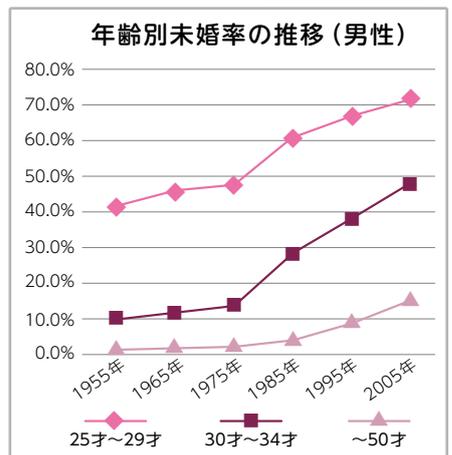
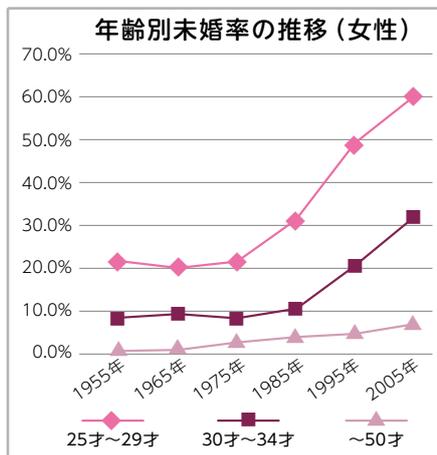
しかし、「仕事が忙しくて…」「周りはみんな結婚していて…」という理由で結婚や恋愛以前に出会いがないという方が多いのが現状のようです。

また、少子化と合わせて問題視されている晩婚化・未婚化が著しく進行している傾向にあります。下記のグラフのとおり、20代後半の男性は約7割、女性は6割が結婚しておらず、男女ともさらに未婚率が上昇すると予測されます。

## カップル率は3人に1人!

社協では、これらの問題と正面から向き合い、一人でも多くの独身男女に結婚していただくために、合併前から結婚相談事業に取り組んでいます。

平成19年度からは、少子化対策として宍粟市から「出会いサポート事業」を受託し、未婚男女への出会いの場を提供するカップリングパーティーや自分磨きをする各種セミナーなど取り組みを強化しています。



(資料) 国勢調査、人口統計資料集

宍粟市出会いサポートセンターで今までに開催したパーティーは12回。カップル成立は52組でカップル率は男女とも30%を超えています。また、この中から成婚カップルも4組(22年度は3組)誕生し、現在幸せな家庭を築かれています。

読者の感想より

「いきいきライフ」に出てこられる人はみなさんお元気ですね。私も暑さに負けず、元気に過ごしたいです。(山崎町 女性)